

## 対話型パブコメへの参加方法

私たちが行う対話型パブコメには、三つの方式があります。

### 【方法1】

対話式



PESTI& パブコメ普及協会が実施するワークショップに参加し、パブコメを書く。所要時間は1時間から。

### 【方法2】

訪問

アンケート式



PESTI& パブコメ普及協会がみなさんの集まっているところにお伺いするので、そこでアンケート式のパブコメを書く。所要時間は15分から。

### 【方法3】

インターネット

回答式



PESTI& パブコメ普及協会の特設ウェブサイトを訪問し、質問フォームに答えてパブコメを書く。所要時間は10分から。

## 連絡先

〒606-8501 京都市左京区吉田牛ノ宮町

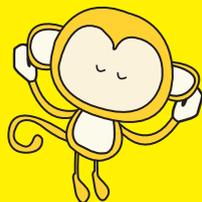
京都大学物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)

科学コミュニケーショングループ

対話型パブリックコメント担当

Email: taiwa@pesti.jp

 対話型パブリックコメント

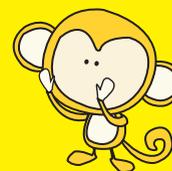


パブコメ  
普及協会 ×  PESTI

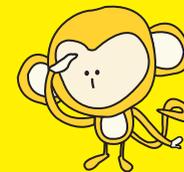
© 対話モンキーズ

## 対話型パブコメのススメ

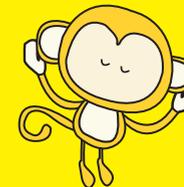
知ろう  
語ろう  
届けよう



話すモンキー



見るモンキー



聞くモンキー

パブコメ  
普及協会 ×  PESTI

## 市民のみなさんの声を政策に届けませんか？

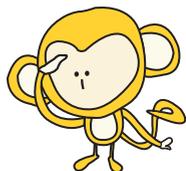
パブリックコメントってご存知ですか？国や自治体が政策をつくっていく上で、広く市民のみなさんから意見や情報を募集する仕組みのことです。1人で未来を考えるのが大変だったら、みんなで考えてみましょう。みんなで話したら、思いもよらないアイデアにたどり着くかもしれません。私たちが、みなさんの声を政策に届けるお手伝いをします。みなさんのご参加、お待ちしております。

### 対話型パブリックコメントって？

対話型パブリックコメント（略して対話型パブコメ）は、従来のパブリックコメントを発展させた、新しいパブリックコメントの仕組みです。私たちの行う対話型パブコメには、三つの方式（対話式、対面アンケート式、インターネット回答式）があります。それぞれの特徴については、裏表紙をご覧ください。

### 特長

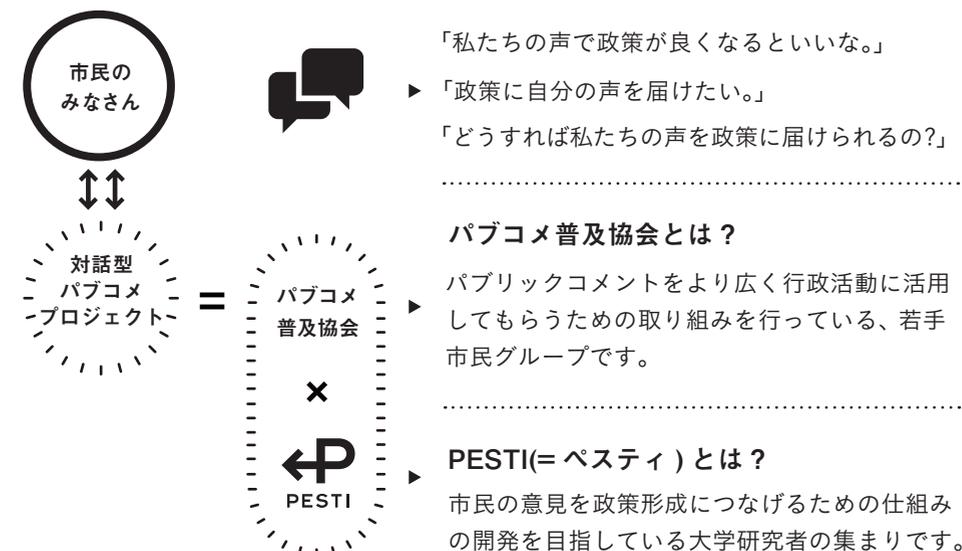
- ・ 様々な場におもむき、多様な市民のみなさんの声を積極的に聞きに行きます。
- ・ パブリックコメントの背景（意見の収集・集約プロセスや意見が出された文脈・背景、さらに対象地域の特性）も、コメントと一緒に提出します。
- ・ コメントがどのように政策形成に反映されたかを情報公開するだけでなく、希望する意見提出者や社会にフィードバックします。



## 意見が政策に届くまでの流れ

(1) 各府省庁・自治体によって、政策案が決まる

(2) 対話型パブコメの実施



(3) 集まったコメントの集計・まとめ

(4) 各府省庁・自治体に対話型パブコメの結果をお届け

みなさんの意見を  
政策に届けます



PESTI&パブコメ普及協会は「対話型パブコメ」の仕組みを使って、より多様な市民のみなさんの声を政策につなげることを目指して活動を行っています。